

回覧

湯田コミ協だより

湯田地区コミュニティ協議

湯田地区コミュニティセンター
 電話・ファックス
 0996-28-0884
 電話
 0996-28-1155
 勤務時間 8:30～17:15

コミュニティ協議会職員の
 勤務表
 主事・・・月・火・木・金曜日
 職員・・・火・水・木曜日

市役所連絡日・・・火曜日(午前中)
 業務内容
 公的年金現況届け等証明書
 戸籍謄本・戸籍抄本等の抄本
 住民票写し・証明書等の請求

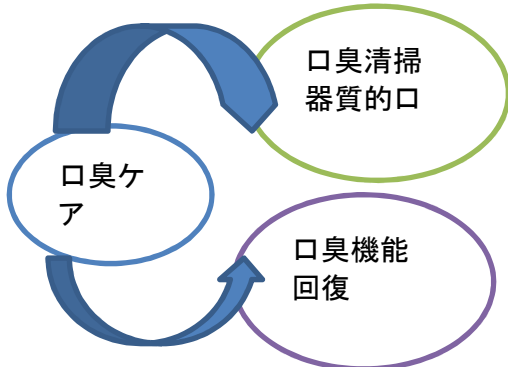
河川愛護作業実施

5月29日に各自治会が予定していた河川愛護作業と、資源保全組合の水路の草払いが、雨の為に延期になり6月4日に各自治会とも実施されてどこの河川もすっきりとした状態になり水の流れがスムーズになりましたね。又用水路も草刈りをしていただき田植え前の準備が整ったのではないのでしょうか。井関の板をはめて水を止めると、前日からの雨で水かさが増していつにもなく勢いよく流れていたみたいです。どこの水路も1年経過すれば土砂が流れ込み土砂の搬出に苦慮されたのではないのでしょうか。



湯田サロン開催

6月8日(水)コミセン2階大広間において口臭ケア教室サロンが開催されて、講師に犬井美香先生を招いて行われました。43名の参加を頂き10時からの開催でした。口臭ケアとは口の中の細菌が肺に入って起こる誤嚥性肺炎で多くの高齢者がなくなっていることがわかってきています。この誤嚥性肺炎の予防に口臭ケアが非常に有効とされています。口臭ケアのメリットはこれだけにとどまらずお口を清潔にし、虫歯や歯周病の治療、入れ歯の手入れをして食べる機能、話す機能を保つことは、食欲を増進させ、体力をつけ、人とのコミュニケーションを可能にし、生きる意欲へとつながるということだそうです。このように、口臭ケアは高齢者のクオリティオブライフの向上をはかるために大切なものです。



- うがい
- 歯磨き
- 義歯の清掃
- 粘膜、舌の清掃

- | | |
|---------------|---------|
| リラクゼーション(脱感作) | 蒸し |
| 口臭周囲筋の運動訓練 | 発音、構音訓練 |
| 咳嗽訓練(咳払い訓練) | |

第5回湯田地区G,Gサロン開催

6月15日第3水曜日、湯田地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。グラウンドゴルフのときは、またまた雨にたたたられず湿度は高かったものの絶好のコンディションのもと、田植え時期にもかかわらず32名の参加を頂き開催されました。今月の優勝者は峠路自治会の石塚タケノさんでした。スコアは31でホールインワンが2回ありました。来月も皆さん優勝目指して頑張ってください。来月も8時30分試合開始で行います、沢山の参加をお待ちしています。

湯之元第2トンネル工事終了

湯之元第2トンネルが工事終了となりました。並べてあった機材も工事現場事務所も撤去されて後は第一トンネルの工事を待つのみとなりました。この湯之元第2トンネルの入口の名称版を地元の人に書いて頂けないかということで伊勢美山自治会の桐原良種様に書いていただいた入り口の名称版です。



田植え。どろんこ遊びin川内

6月18日(土曜日)上湯田の諏訪神社近くの田んぼで鹿児島市内のスポーツ少年団の団体が、当地区で田植えとどろんこ遊びをたいけんしました。小学生から、年中、年少組と小さな子供たちが百十数名バス3台に分乗して当地区にきていただき田植えと、どろんこ遊びを体験しました。田植えは昔ながらの手綱を引いて行われました。最初はおぼつかなかった手も2列3列植えるうちには上手に植えて早くなったようです。又どろんこ遊びの方は泥を掛け合いながら黄色い歓声が上がっていたようです。最後は湯田川につかり泥を洗い流していましたよ。



7月の行事予定

- 7月10日 地域対抗婦人バレー
参議院議員選挙
- 7月17日 消防操法大会
- 7月18日 海の日
- 7月20日 湯田地区グラウンドゴルフ
(8時30分より)
- 7月23日 旧高城西、湯田小草払い
(7:00~)
- 7月24日 夏季スポーツ大会
クリーン作戦(6:00~)

※ 誤字,脱字はご了承ください

高齢者介護予防コーティネート事業の実施

湯田地区コミュニティセンターではボランティア活動をして頂ける40歳以上の元気(年齢は問いません)な方のボランティア登録を募集しています。

虚弱な高齢者の生活支援及び介護予防に資するサロンのお手伝いの出来る方を募集します。詳しくは湯田コミセンまで

28-0884

(編集後記)

梅雨真ただ中といった所ですが皆さん田植えはどんなふうですかここ何日か蒸し暑く、夜寝苦しい日々が続いていますが田植え等で体が疲れ切っていると思います。体調管理はしっかりと、この寝苦しい梅雨を乗り越えましょう大雨災害にも気を付けて日頃の防災意識を高めましょう。

佐多 和彦 竹田 栄次